

平成25年度全国安全週間スローガン

高めよう 一人ひとりの安全意識
みんなの力でゼロ災害

平成25年度全国労働衛生週間スローガン

健康管理 進める 広げる 職場から

建設長崎

September
No.579

2013年 9 月15日

1 部20円 組合員の購読料は組合費に含ます
印刷●株昭和堂 TEL 095-821-1234

発行●長崎県建設産業労働組合 〒852-8021 長崎市城山町17番58号 TEL 095-862-7121 FAX 095-862-5281 <http://www.kensetunagasaki.org/> 発行責任者●北村政和 編集人●若杉孝雄

各支部大会開催される 総数925名参加！

八月二十日の島原支部を
トップに、建設長崎十五支
部で支部大会が開催されま
した。
支部大会は、去る七月に
開催された建設長崎第六十
八回定期大会を受けて、支
部組合員、主婦会、青年部
など皆さんに参加を呼びか
けて県下十五支部で開催さ
れました。

(関連二面に掲載)



諫早市長へ要請する諫早支部の代表 (市長特別会議室)

中小建設業者への工事発注と 住宅リフォーム助成の要請

九月四日(水)午前十一時三十分から、諫早市特別会
議室にて、「工事発注」と「リフォーム事業」等に
ついて諫早市長に強く要請しました。

当日は、市側から宮本諫
早市長他四部課長が、組合・
協会からは相川執行委員長
他十四名が出席しました。

相川執行委員長より宮本
市長へ要請書を手渡し、要
請書の主旨と内容を説明後、
宮本市長より①従来より地
元発注を徹底。資材も下請
けも市内から使ってほしい。
市内ベンチャー等初の試み
をしている。九十五%は市
内業者に、市内に元請の業
種がない場合は例外。

②設計単価は引き下げられ
て来ており、九十%に上昇
したがもともと低いので、
仕事・利益を確保できない
ため作業員を抱えきれない
現象を推察している。

設計労務単価は今後好展
開していくと期待。
③住宅リフォームは、県の
内容が遅かったため、市長
選後本格予算は六月だった
ので、一、五一〇万円市単
独を付加して全体で四、三
〇〇万円となった。

経済効果は大きく、県に
も増額をお願いしたいとい
けない。

④住宅リフォーム事業は省
エネ等住宅リフレッシュ事
業に名称を変え、行政目的
をもつてやっている。

⑤調整区域の開発について
も検討していく。という発
言を聞き、相川委員長より

「来年県が予算を上げた
市の方も予算を上げて戴く
ことになると思う。」と発
言し、高谷副委員長も調整
区域についての配慮の御礼
と教宣の必要性を確認し、
終了しました。

省エネリフレッシュ事業

早くも終了！

一、五一〇万円市単独付加



▲宮本市長に要請書手渡す

諫早市
9/4

県央振興局長要請行動

9/4

同月同日(水)午後一時三十
分より、県央振興局長に要
請行動を行いました。

長他五名、組合・協会から
は相川執行委員長他十三名
が出席。

相川執行委員長より要請
書の手渡しを行い、主旨の
説明を行い、項目毎に振興

局から回答をいただきまし
た。要請書の抜粋と、回答
について列記します。

①県は国の経済対策に併せ
て三十一億円の公共事業
を二月補正で組み、昨年
より二三・五%の増額に
なっている。かねてから
要望のあった住宅リ
フォーム事業は住宅性能
向上リフォーム支援事業
として三億円予算化し、
今後検証して行かねばな

相川会長や、高谷副会長
からは小規模改修事業を
もつと住宅リフォーム事
業に回してもらえばもつと
経済効果が表れるはずだ。
また、リフォームの募集
期間をもつと長く徹底して
ほしい。と要望。
その他有意義な要請行動
を午後二時終了しました。

仲間の絆を強めて

組合を大きくしましょう!!



～組合に未加入の方を
ご紹介ください～

前期拡大行動 6 月～11月
前期拡大目標180名

拡大行動取り組み中

- ▶生活危機突破へ団結を強めて仲間をふやし要求実現へ！
- ▶仕事や暮らし、命を守る組合の取り組みが前進！
- ▶「きびしい今こそ仲間の支えあい」
～みんなで拡大に協力を！

中央支部

開催日 八月三十日(金)
会場 地区労会館二階
参加者 六十五名
支部長 内野 幸雄(大工)
副支部長 本多 常秋(型枠大工)
山口 龍志(左官)
樋口 正人(大工)
石橋 廣喜(大工)
書記長 若杉 孝雄(専従)

建設長崎中央支部大会



大浦支部

開催日 九月六日(金)
会場 大浦区民センター
参加者 四十二名
支部長 北村 五男(左官)
副支部長 平山 正則(大工)
島田 時治(大工)
古里 一紀(塗装工)
宮副 辰則(防本工)
書記長 若杉 孝雄(専従)



市南支部

開催日 九月十一日(水)
会場 長崎南商工会
参加者 五〇名
支部長 山本 秀夫(大工)
副支部長 葛島 俊幸(大工)
小宮 清治(大工)
小泉 雄義(大工)
中島 善明(大工)
書記長 森 一公(専従)

東長崎支部

開催日 九月十日(火)
会場 JA古賀
参加者 五十二名
支部長 里 澄宏(大工)
副支部長 尾上 正範(左官)
岩永 和範(左官)
本村美喜男(大工)
山村 篤司(大工)
書記長 江頭 孝一(専従)



浦上西支部

開催日 九月十二日(木)
会場 組合本部
参加者 七十九名
支部長 村岡 広明(左官)
副支部長 佐藤 昭彦(塗装工)
平出 壽夫(辭工)
井上 義満(大工)
木下 広次(大工)
山崎 司(大工)
山形 信(大工)
池田 剛(専従)



各支部大会開催

総数延九二五名が出席

建設長崎第六十八回定期大会後、各支部は八月二十日の島原支部大会を皮切りに、九月十三日の北松支部大会で県下十五支部の全ての支部大会が終了し、新体制がスタートしました。

大村支部

開催日 八月二十一日(水)
会場 支部事務所
参加者 六十八名
支部長 伊藤 一廣(大工)
副支部長 中尾 政男(大工)
平内 末雄(左官)
上野美喜雄(大工)
川田 洋一(大工)
緒方 末広(大工)
書記長 井関 一幸(専従)



佐世保中央支部

開催日 八月二十三日(金)
会場 JAささへ
参加者 六十六名
支部長 塚本 芳美(大工)
末吉 重一(大工)
田中 清士(内装工)
川元 俊彦(大工)
川畑 章(塗装工)
本田 英樹(型枠大工)
宮野 喜吉(大工)
西平 博之(専従)
書記長 小野 猛範(専従)
古井 宏樹(専従)



佐世保東支部

開催日 八月二十九日(木)
会場 広田地区公民館
参加者 六十八名
支部長 茅原喜志男(主工)
副支部長 長島 則行(大工)
田中 秀幸(左官)
小谷 守(大工)
迎 稔(大工)
天羽 靖雄(大工)
書記長 古井 宏樹(専従)

佐世保北支部

開催日 八月二十八日(水)
会場 中里皆瀬地区公民館
参加者 六十六名
支部長 小林 健治(大工)
副支部長 福田 栄治(大工)
柚元 美則(大工)
松尾 正明(大工)
松山 新二(大工)
小野 猛範(専従)

北松支部

開催日 九月十三日(金)
会場 サンパーク吉井
参加者 五十七名
支部長 須藤 輝久(大工)
副支部長 近藤 力也(大工)
坂中 善男(左官)
萩原 正清(大工)
池本 勇(塗装工)
書記長 測上 武司(専従)

平戸支部

開催日 九月三日(火)
会場 平戸海上ホテル
参加者 六十八名
支部長 寺田 孝弘(大工)
副支部長 岡田 眞(左官)
林 敏英(大工)
大石 義孝(大工)
測上 武司(専従)



浦上東支部

開催日 八月二十六日(月)
会場 組合本部
参加者 五十七名
支部長 田中 秀則(左官)
副支部長 田崎 順一(畳工)
森 政一(大工)
田川 和博(大工)
松田 隆人(主工)
野口 耕平(内装工)
書記長 石田 哲雄(専従)

西彼支部

開催日 八月三十一日(土)
会場 時津町北部コミュニティセンター
参加者 八十一名
支部長 松林 満男(左官)
副支部長 植田 勝次(瓦工)
井手 保(左官)
岩崎喜三郎(大工)
山中 茂(大工)
書記長 松園 俊輔(専従)



諫早支部

開催日 八月二十七日(火)
会場 諫早勤労福祉会館
参加者 七十一名
支部長 樋口 義雄(大工)
副支部長 木下 忠明(大工)
石丸 久(大工)
田崎 義光(大工)
中村 太司(大工)
後田 博幸(賛工)
書記長 大賀 修司(専従)



島原支部

開催日 八月二十日(火)
会場 ウエディング石川
参加者 三十五名
支部長 木之田 隆(大工)
副支部長 本田 岩勝(大工)
山田 哲夫(大工)
城 佑輔(大工)
書記長 立野 靖也(専従)

原爆殉難者慰霊祭

人類と核は共存できない

八月八日(木)原爆公園内の
「建設労働者職人・原爆殉
難者慰霊 不戦平和の塔」
崎相川委員長が、慰霊碑に
代表献花をおこないました。
続いて三十五県連・組合か

の各支部代表組合員のほか、では三十五県連・組合から全建総連の各組合からも参列を頂き、百七十三名の参列の中、執り行われました。の千羽鶴が、参列者の代表の手により捧げられました。

対し参列者全員で黙とうを
 捧げ、全建総連の巻田中央
 執行委員長、広島建労の安
 元委員長、そして、建設長
 兵器が地球上に存在すると
 言われており、いつ、どこ
 で核戦争が始まってもおか
 しくない中で私たちは生活

をしている。そのような危

に、もう二度と核兵器を使
 わせない、もう二度と戦争
 の惨禍が起らないよう決
 意を固める」と誓いを立て
 るとともに、原爆で命を奪
 われた方々に哀悼の意を表
 されました。

建設長崎相川執行委員長

は「二発の原子爆弾で、瞬

一方、日本政府は世界各地に核施設を売り歩き、また、二〇二五年の核不拡散条約再検討会議に向けた準備委員会の場で『核の不使用』とする共同声明に、唯

広島慰霊祭

六十八年前の八月六日、広島に原子爆弾が投下され、奪われました。広島建労では原爆犠牲者の慰霊と、核のない平和な世界を築くこ

長崎の 折鶴を献納



者・職人の碑」前で開催しました。全建総連の全国の仲間も駆けつけ、百名余りの参加者でした。建設長崎からも相川委員長、そして主婦会からも長崎の折鶴を献納するため二名が参列し、原爆犠牲者への黙とうを行うとともに、恒久平和実現をめざし祈りを捧げました。

浦上川万灯流し
川面の灯りに恒久平和を願う

昭和二十年八月九日、午前十一時二分、長崎の上空に原子爆弾が投下されてから六十八年の歳月が流れました。建設長崎では原爆で亡くなられた方々の慰霊と恒久平和を願い、万灯流しを毎年開催しています。

今年も、八月九日の夕刻に浦上川に架かる築橋のた

もとから、原爆の被害にあった方々を慰霊するとしても、核兵器の愚かさや平和の尊さが「核の廃絶」につながることを祈りながら万灯流しが行われました。

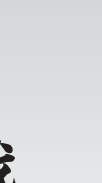
地元の原爆殉難者慰霊奉賛会に協賛し、午後五時から組合員、主婦会、書記局員が集合し取り組みました。

夏の暑い日差しも落ち、
ほんのりと夕闇がせまる川



戦後六十八年

平和の祈り



原水爆禁止建設労働者・職人のつどい

ゝ微力だけど無力じゃないゝ

「原爆殉難者慰霊祭」が終了後、「全建総連第二十
七回 原水爆禁止建設労働
者・職人のつどい」がホテ
ルニュー長崎で開催されま
した。

主催者あいさつを全建総連巻田委員長、地元組合の代表として相川委員長のあいさつが行われた後、「過去からの警鐘」と題したビ

デオが上映されました。

その後、平和活動支援センター代表の平野伸人氏から「わたしの歩んだ平和活動の軌跡」と題して、講演を行がなされました。被爆二世である平野氏が、高校生の頃に、被爆二世の友人を白血病で亡くした事をきっかけに、その死が将来に渡り不安を抱かせたと同

時に 目に見えない原爆の
恐ろしさだと実感し、平和
活動支援センターを開き
「高校生による核兵器廃絶
と平和な世界の実現を目指
す一万人署名運動」など
様々な、平和活動を支援し
てきた。



平成24年度歳入歳出決算額

歳入		
(単位：円)		
科 目	決 算 額	割合
1. 国民健康保険料	1,401,679,340	30.0
2. 手 数 料	0	
3. 国 庫 支 出 金	2,348,042,323	50.2
4. 前期高齢者交付金	0	
5. 県 支 出 金	0	
6. 共 同 事 業 交 付 金	78,186,000	1.7
7. 財 産 収 入	268,424	0.0
8. 寄 附 金	0	
9. 繰 入 金	0	
10. 繰 越 金	834,189,517	17.8
11. 諸 収 入	15,226,344	0.3
歳 入 合 計	4,677,591,948	100

歳 出		
科 目	決 算 額	割合
1. 組 合 会 費	3,683,740	0.1
2. 総 務 費	94,151,920	2.4
3. 保 険 給 付 費	2,421,978,439	62.0
4. 後期高齢者支援金	624,725,554	16.0
5. 前期高齢者納付金	210,148,189	5.4
6. 老人保健拠出金	33,582	0.0
7. 介護納付金	346,581,946	8.9
8. 共 同 事 業 拠 出 金	55,558,000	1.4
9. 保 健 事 業 費	61,126,704	1.6
10. 積 立 金	0	0.0
11. 公 債 費	0	0.0
12. 諸 支 出 金	86,127,418	2.2
13. 予 備 費	0	
歳 出 合 計	3,904,115,492	100

1. 歳入・歳出差引剰余金 773,476,456円
(平成25年度へ全額繰越)



開会に当り、相川哲男理事長より挨拶があり、来年度の国保組合補助金に対する概算要求の動向や補助金のハガキ要請への取り組みへの御礼と、決算状況、特定健診、就労調査など取り組むべき課題等について協力へのお願いがありました。

議事は、中央支部の本多常秋議長（型枠大工）の進行で平成二十四年度事業報告、決算報告ののち、決算剰余金七億七、三四七万六千四五六円の全額を次年度へ繰越する等の処分案が決定されました。

なお、前年度繰越金と国庫補助超過交付を差し引いており、歳出全体に占める医療費等の支出額は九二・三％を占めています。

一方歳入面では、医療・介護等の保険料収入総額が、歳入全体の約三〇％で、国からの補助金が収入全体の五〇％を占め国保運営の最も重要な財源となっています。

なお、二十五年度の保険料収納率は決算時点で九九・二％を収納することができました。

国庫補助金が収入全体の五割を超える

第87回 長建国保組合会

平成24年度事業報告・決算など承認

去る七月三十日(火)長崎市筑後町のセントヒル長崎において各支部選出の組合会議員三十七名(定数二十八名)の出席で第八十七回組合会が開催され、平成二十四年度事業報告、並びに平成二十四年度決算など、提案された全議案が承認された。

■平成25年度 特定健診（集団健診）実施日程表

〈市町との共同実施分〉
—今月号は10月～11月分実施分を掲載—

特定健康診査は各市町で受診する事も出来ます。
お住まいの地区で実施される集団健診日程の中で、都合のよい日をご利用下さい。
なお、各市町の集団健診をご利用される場合、以下の注意事項があります。

毎日を健康に過ごす為、年に一度、特定健診を受診しましょう！

- 《注意事項》
- 受診の際は、長建国保が発行した「受診券」及び「保険証」、記入済み「質問票」を必ず持参して下さい。事前予約等は必要ありません。(但し、佐世保市、大村市、長与町は事前に要予約となります。また、それぞれの各市町に住所を有する方のみ受診可能、となっておりますのでご注意ください。)
 - 集団健診実施の市町であっても、各市町国保加入者等の健診が優先となる為、会場によっては予定人数に達する等の理由により、受診出来ない場合もあります。
 - 掲載の日時、会場等については、変更される場合もあります。
(※詳しくは各市町が発行している広報誌をご覧ください。)

日 時				会 場	がん検診
長崎市	10月1日	10：00～11：30 13：30～15：00	諫早市	メルクつきまち5 F	胃がん、大腸がん
	10月2日	9：30～11：00 13：30～15：00		総合地域施設(宮崎集会所)	肺がん、前立腺がん
	10月3日	9：30～11：00 13：30～15：00		川原地区公民館	肺がん、前立腺がん
	10月4日	9：30～11：00 13：30～15：00		為石地区公民館	肺がん、前立腺がん
	10月7日	9：30～11：00	長与町	岳路自治公民館	肺がん、前立腺がん
		13：30～15：00		布巻自治公民館	肺がん、前立腺がん
	10月8日	9：30～11：00	川棚町	椿が丘自治公民館	肺がん、前立腺がん
		13：30～15：00		健康づくりセンター	肺がん、前立腺がん
	10月9日	9：30～11：00 13：30～15：00	東彼杵町	蚊焼地区公民館	肺がん、前立腺がん
	10月10日	9：30～11：00 13：30～15：00		晴海台地区公民館	肺がん、前立腺がん
	10月11日	9：30～11：00		藤田尾自治公民館	肺がん、前立腺がん
		13：30～15：00		三和木場自治公民館	肺がん、前立腺がん
	10月15日	9：30～11：00 13：30～15：00	佐々町	山里地区ふれあいセンター	
	10月23日	9：30～11：00		ダイヤモンド・小ヶ倉ふれあいセンター	
		13：30～15：00		新戸町公民館	
	10月26日	9：30～11：00 13：30～15：00		北公民館(チトセピア3 F)	
	10月28日	9：30～11：00 13：30～15：00	新上五島町	西公民館4 F	
	10月31日	9：30～11：00 13：30～15：00		滑石公民館	
	11月8日	9：00～10：30		南公民館	
		12：30～14：30		長崎玉屋6 F	
	11月16日	9：30～11：00 13：30～15：00		南部市民センター2 F	
	11月25日	9：30～11：00		福田地区公民館	
	11月26日	10：00～11：30 13：30～15：00		メルクつきまち5 F	
諫早市	10月9日	8：30～11：00		宇良分館	胃がん、大腸がん
	10月10日	8：30～11：00		高来西ゆめ会館	胃がん、大腸がん
	10月15日	8：30～11：00		高来会館（支所3 F）	胃がん、大腸がん
	10月16日	9：00～11：00		飯盛ふれあい会館	胃がん、大腸がん
	10月20日	9：00～11：00		飯盛ふれあい会館	胃がん、大腸がん



▲タントンタントン上手に釘打ち

▶ここはこういうふうだね…

▼プロはうまいね…。



今年の親子木工教室のメニューは『トレーラー型貯金箱・ガーデニングチェア・自由工作』となっており、子供達は、これで夏休みの工作の宿題が出る

参加者		敬称略	
牧島 貢	尾上 正範	赤瀬 勇	井手 貞夫
海津 隆就	北原 中	木村 初夫	里 誠剛
寺田 政徳	永田 義浩	藤瀬 聖吾	藤本 稔美
本庄 照幸	本田 勇	本田 隆彦	松田 六広
若杉 隆	相川委員長	田上書記長	澤山特別執行員



では、組合員十五名、主婦四名が参加。網場漁港で包丁研ぎとまな板削りをしました。磨きあげた包丁やまな板を受け取りに来られ、「代金はいらないですか」と尋ねられ奉仕活動ですと答えると、大変感謝され二年後もお願ひしますと言われました。

参加者		敬称略	
石橋 廣喜	樋口 正人	西村 忠光	田森 勝
宇土 満	林 次夫	大町 誠	川原 龜喜
山下 廣造	山本 孝義	太田 俊一	手水 鐵吉
坂口 忠義	内野 幸雄	本多 常秋	馬場ヒロ子
川原 幸枝	樋口須磨子	石橋 秋代	田上書記長
里副委員長			

東長崎支部 木工教室開催

夏休みの工作にもってこい



恒例行事として地域に浸透

参加者		敬称略	
井手 吉一	藤田 清	岸川久美男	石橋 洸
森 進	井手 一男	浦 勝彦	松本 菊夫
松山 義廣	山中 茂	相川 一守	山崎 春雄
相川 一吉	前尾 辰美	浦添 朝夫	岳本 吉郎
廣瀬 安夫	角朽 豊	石橋 忍	小下 哲男
岩下 敏昭	岩下 良博	小野田国夫	林 一弘
井川 治美	今里 正吉	太田 正利	溝口 安広
吉田 等	広瀬 茂樹	徳永 八郎	山本 辰美
松尾 孝	松林 満男	岩崎喜三郎	岑山 義徳
相川委員長	北村副委員長		

念されましたが、日頃の皆さんの行いの良さにより、終了まで何とか持ちこたえてくれました。年に一度の恒例行事として、地域の方々に浸透しており、開始と同時にお客さんが見られました。しかしながら、やはり天気の影響か、例年よりは包丁の数も少ない状況ではありましたが、受付けられた包丁を一本一本丁寧に研ぎ上げ、三



大浦支部 戸町夏祭りに協賛
涼しい中で、昨年を上回る成果
八月二十四日(曇天)の中、した。磨き手の方・出来上がりやんだりで天気があまり良くなく開始早々は来場者が少ないように思えましたが、時間が経つてくると事前に配布したチラシの効果か？いつの間にか支部のテント前には包丁を磨いでもらう方の列ができていま



参加者		敬称略	
田上 義高	北村 五男	平山 正則	島田 時治
松尾 哲夫	春尾 末吉	梅澤 利久	川原喜久雄
小野 義龍	竹崎 初男	平山 宏三	松山 力男
船津副委員長	田上書記長		

中央支部

二年振りの開催

猛暑の中、八月四日の日曜日午前9時より中央支部

売するまな板を並べスタンバイオッケーです。網場漁港での活動は二年ぶりで懐かしい気持ちです。ボチボチですが、お父さんお母さんが包丁を持っています。

最後に、支部長より暑い中での協力への御礼のあいさつで解散となりました。

(馬場ヒロ子)

お知らせコーナー



●増改築相談員（新規・更新） 研修会の開催お知らせ

増改築相談員は、住宅の増改築・模様替え・修繕等（リフォーム）を実施しようとする消費者が、安心して相談できる体制を整備するため、住宅リフォームの普及を促進し、居住水準の向上に資するとともに住宅産業の振興を図ることを目的に設けられています。県・各市町の住宅リフォーム助成事業を活用しよう。

この増改築相談員の研修会を受講し、審査に合格した人に増改築相談員登録証、増改築相談員登録カードが交付され、財団法人住宅リフォーム・紛争処理センターに登録されます。

一、研修会申込み 新規申込み

各支部事務所に置いてある「受講申し込み兼登録申請書」に必要事項を記入の上、写真と受講料を添えて申し込んでください。

② 更新申込み

前回平成二十一年二月に組合で受講された方は、更新研修受講の案内を封筒で送付、「受講申し込み兼登録申請書」に必要事項を記入して写真と受講料を添えて支部に提出して下さい。

二、実施日時：平成二十五年十一月十日(日)

- ①(新規の方) 午前八時五十分受付 午前九時～午後五時三十分
②(更新の方) 午後一時五十分受付 午後二時～午後五時三十分

三、実施会場：時津町北部コミュニティセンター

西彼杵郡時津町日並郷二二二七 電話〇九五―八八一―七三二二

四、受講料など：①(新規) 一七、〇〇〇円 ②(更新) 一三、〇〇〇円

テキスト・登録料込
新規・更新共 顔写真一枚(縦四五mm×横三五mm)

五、受講資格・対象者

- ①(新規) 実務経験十年以上
②(更新) 前回受講し、登録有効期限が平成二十六年三月三十一日の方
(再登録) 有効期限が満了している人が二年以内に更新研修を受講する方
有効期限が平成二十四年三月三十一日、平成二十五年三月三十一日の人

六、申し込み受付：第一次集約日：平成二十五年十月十日(木)～十八日(金)

第二次集約日：十月三十一日(木)まで

※テキストの注文部数の関係がありますので、申込書と同時に、受講料と写真を添えて各支部へ申し込んで下さい。

●各種作業主任講習会実施計画●

木造建築物作業主任者講習予定（講習期間2日間）

開催期間	開催場所	講師名
平成25年11月 予定	諫早支部	未定

型枠作業主任者講習予定（講習期間2日間）

開催期間	開催場所	講師名
平成26年1月 予定	県北建設総合会館	未定

※開催日時の詳細については、開催予定日の1ヶ月前に各支部に連絡いたします。

*講習料①組合員	6,000円
②組合員以外	8,000円
*講習時間	午前9時～午後5時迄
*各支部にて受付	
(他の資格保有者は主任手帳を提出のこと)	

※各講習の開催にあたっては、10名以上を原則とします。
※詳しくは建設長崎新聞、または学院までご連絡ください。

組合指定温泉一施設の 利用停止についてのお知らせ

「雲仙スパハウス」が休業の為、利用できなくなっています。再開時期は不明です。

職人のための部位別リフォーム講習会の開催お知らせ

リフォーム工事は「耐震改修」「省エネ改修」「バリアフリー改修」が3本柱となっており、住まい手の要望は、設備を含めた水回りの改修が最も多く、次に外壁・屋根といった外装等、工事の対象が部位別になっています。

そこで、住まい手にわかりやすい部位別リフォームの形式を取り、設計施工マニュアルでは、部位を「外装」「構造」「設備」「内装」に分け、その工事のレベルを単一工事のレベル1から確認申請が必要となるレベル5に分け、相談から調査・見積・施工・アフターの各場面で行くべき内容を積算の基準となるようまとめられています。

このマニュアルを活用し、下記日程で講習会を開催します。多くの組合員の皆様にご参加いただくようご案内申し上げます。

※尚、この講習会は国土交通省の「木造住宅等の施工能力向上・継承事業」を活用して実施するもので、九州では長崎のみの開催で、先着順（50名）に各支部で受付します。

記

1. 日 程：平成25年11月3日(日) 午前9時30分受付
午前10時～午後4時終了予定

1. 会 場：長崎県建設技能会館（建設長崎本部）
長崎市城山町17-58 ☎095-862-7121

1. 講習料：1人1,000円

1. 定 員：50名

1. 対 象：大工・工務店・建築士等

1. 内 容：①住宅建築行政の動向

②概要

③部位別リフォームの施工実務（外装・構造・設備・内装）

④複数部位の組み合わせ工事の考え方（積算への活用）

⑤点検・メンテナンス・事前検査・ヒアリング

⑥仕事確保に向けた対応等について

⑦リフォーム瑕疵保険について

受付申込
各支部事務所へ



電動工具の買い取り・引き取り・処分引き受けます

ピケ足場、鉄板、型枠他小型機械から大型機械まで
買い取り致します(ユニック車完備)

当店のブログで商品紹介をご覧ください。

<http://seikatusupport.blog104.fc2.com/>

※倉庫の片付け処分、買い取り好評を得ております!!

遠方の方は特に、まず、お電話下さい!!

★普通のリサイクル店とは違う!! ☆工具で質貸します!!

生活サポート館 TEL・FAX (0956) 49-3321

佐世保市原分町121-1【営業】AM9:30～PM6:00【定休日】日曜日(電話対応OKです)

○ 広告コーナー ○

買い取りします。 売ります。 下取りします。

アンティーク&雑貨

昔々の懐かしい生活骨董
古民芸・古美術・古布
昭和レトロ・大正ロマン・他

掘出し物市場

TEL/FAX (095) 881-0677



中古機械工具専門

電動工具・エアー工具
機械道具類
木工工作機・大工道具・他

(有)豊日産業

TEL/FAX (095) 882-8532(代)

持込み大歓迎

営業時間／朝10:00～夜7:00まで
定休日／毎週木曜日
西彼杵郡時津町日並郷906(木場崎バス停前)